



中央小学校  
☎68・0033

全校児童数285人の中央小学校は、市の中心部にあり、運動部の元気な声や合唱部の美しい声が、いつもひびき渡っています。

中央小には、「気づき、考え、実行する」というめあてがあります。例えば、だれか困っている人がいたら、困っていることに気づき、どうするか考え、考えたことを実行するという意味です。これはどんな時にも必要なことだと思います。このめあてを学校生活の中で実行できるようがんばっています。

例えば、低学年の子が困っていたら声をかけてあげることや、ごみが落ちていたら拾うことなどです。当たり前なことですが、まだできていないこともあるので、みんな

気づき、考え、実行できる中央小にするために

がんばっていききたいです。

また、4・5・6年生が中心となり、中央小をより気持ちよく楽しい学校にするために考えて活動する「カンパニー活動」があります。前期には、給食マナーコンテスト、さわやか調べ、ドッジボール大会、物を落とさず大切にしようコンテストなどを行いました。その結果、中央小が明るくなり、ルールをきちんと守って生活できる子が増えてきたと思います。

これからも中央小の良いところを生かして、明るく元気で、良いことを進んでできる中央小を目指してがんばっていききたいです。

(文：6年 平岩莉々子さん)



仲良しパワー全開カンパニー主催のドッジボール大会



図書館 ☎69・3706

ヤングアダルト

図書館では13〜19歳ごろの世代をヤングアダルトと呼んでいます。子どもから大人へと大きく成長するこの時期は、まさに「読書」がいちばん必要な時と云えるでしょう。そんな世代の皆さん向けの本を集めたヤングアダルトコーナーが本館2階軽読書コーナーにあります。請求記号は「Y」と表記されています。おすすめの本など、たくさん用意しています。年配の方でも、十代の頃の甘酸っぱい思い出に浸れるかも…。どうぞ、皆さんご利用ください。そこで、今月はヤングアダルト図書の中から2冊ご紹介します。



おすすめの本



「RDG レッドデータガール」 荻原規子／著 角川書店

山伏の修験場として世界遺産に認定される玉倉神社に生まれ育った泉水子は、突然東京の高校進学を薦められる。しかも父の友人の息子で、山伏の修行を積んだ深行を下僕として一生付き添わせると言われ…。新感覚ファンタジー。



「いいじゃない いいんだよ」 水谷 修・岩室紳也・小国綾子／著 講談社

教師、医師、新聞記者が、それぞれの立場から、また立場を越えて、悩んだり、苦しんでいる子どもたちに、これだけは伝えておきたい心からのメッセージと、そして、本音と涙と、ちよっぴりの夢を綴る。